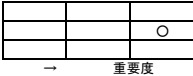
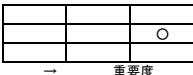
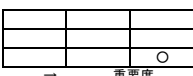
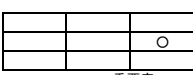
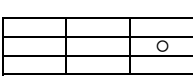
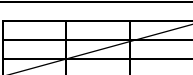
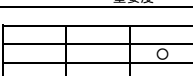
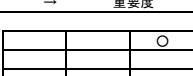
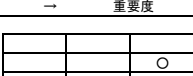
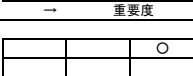
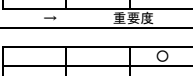
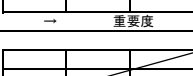
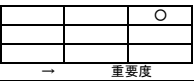
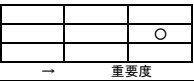
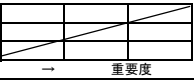
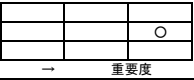
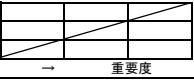
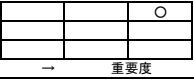
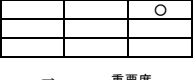
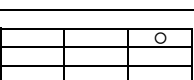
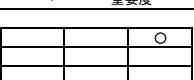
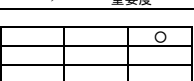
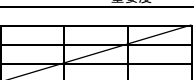
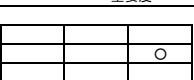


えびの市教育委員会の自己点検・評価シート(平成20年度事業分)

◎自己点検・評価の考え方

えびの市教育委員会は、政策の効果の把握、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することにより、政策の立案を的確に行うと共に、市民に対する説明責任を果たすため自己点検・評価を行う。教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、当該年度特徴のある事業等について掲載し点検・評価を行った。

大項目	中項目	小項目	点検・評価
1 教育委員会の活動	(1)教育委員会の会議の運営改善	①教育委員会会議の開催回数	 ○ 平成20年度については、11回開催した。 ○ 必要に応じ開催したことから教育委員会運営に支障をきたすことはなかった。
		②教育委員会会議の運営上の工夫	 ○ 教育委員会行事と教育委員会会議を同日に開催したり、会場を文化センターで開催するなど行った。 ○ 協議の時間が十分取れるよう配慮した。
	(2)教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	①教育委員会会議の傍聴者の状況	 ○ 会議の開催についての公表はしているが、平成20年度には傍聴者はなかった。
		②議事録の公開、広報・公聴活動の状況	 ○ 議事録の公開については、えびの市情報公開条例に基づいて対応した。 ○ 平成20年度での公開はなかった。
	(3)教育委員会と事務局との連携	○教育委員会と事務局との連携	 ○ 常に連携を取り、学校教育、社会教育の推進に努めた。
	(4)教育委員会と首長の連携	○教育委員会と首長との意見交換会の実施	 ○ 意見交換の場として特別には設定しなかったが、教育関係者交流会等で意見交換を行った。
	(5)教育委員の自己研鑽	○研修会への参加状況	 ○ 平成20年度市町村教育委員会研究大会に参加した。 ○ その他、各委員が独自の研修を行った。
	(6)学校及び教育施設に対する支援・条件整備	①学校訪問	 ○ 平成20年5月20日、21日市内全小中学校の学校訪問を行った。
		②所管施設訪問	 ○ 学校給食の試食(平成20年5月20日)を行った。 ○ 文化センター等の施設については随時各委員が訪問した。
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1)学校教育又は社会教育に関する基本方針を定めること		 ○ 平成20年度えびの市教育基本方針及び教育施策を決定した。
	(2)学校、公民館及び図書館の設置、及び廃止を決定すること		 ○ 飯野小学校高野分校の閉校について決定した。
	(3)教科内容及びその取扱いの一般方針を定めること		 ○ 平成21年度教科用図書について採択した。 ○ 各校の経営方針や教育課程の承認した。
	(4)県費負担教職員の懲戒及び県費負担教職員たる校長の任免、その他の進退についての内申すること		 ○ 懲戒及び校長の任免その他の進退の内申はなかった。

大項目	中項目	小項目	点検・評価
2 教育委員会が管理・執行する事務	(5) 県費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること	実現度 ↓ 	○ 職員服務規程(昭和41年宮崎県教育委員会訓令甲第2号)及びえびの市立学校管理規則第6章にて規程されている。
	(6) 前2号に定めるもののほか、人事の一般方針を定め及び懲戒を行うこと	実現度 ↓ 	○ 県費負担教職員の人事については、県教委にて対応した。 ○ 懲戒については、市町村立学校職員の懲戒に関する条例(昭和31年宮崎県条例第39号)及び市町村立学校職員の懲戒に関する規則(昭和31年宮崎県人事委員会規則第9号)を準用する。
	(7) 県費負担教職員以外の校長の任免を行うこと	実現度 ↓ 	○ 平成20年度中なかった。
	(8) 教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免その他の人事に関すること	実現度 ↓ 	○ 第11回教育委員会会議で人事について承認した。(平成21年4月1日付人事異動に関する議案)
	(9) 学校、公民館、及び図書館の敷地を選定すること	実現度 ↓ 	○ 平成20年度中なかった。
	(10) 1件500万以上の工事の計画を算定すること	実現度 ↓ 	○ 真幸中学校危険校舎の改築工事を行った。 ○ 小・中学校校舎及び屋内運動場10棟の耐震診断を行い耐震診断結果を公表した。
	(11) 教育委員会規則・告示及び訓令の制定又は改廃を行うこと	実現度 ↓ 	○ 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例及び規則1件、要綱1件の改正を決定した。(第1回教育委員会会議) ○ 学校管理規則の一部改正する規則、教育委員会公印規程の一部の改正を決定した。(第7回教育委員会会議) ○ 学校の設置及び管理に関する条例の一部改正外3件の条例、要綱の改正を決定した。(第9回教育委員会会議) ○ 学校管理規則の一部を改正する規則外1件の規則の改正を決定した。(第10回教育委員会会議)
	(12) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案の原案を決定すること	実現度 ↓ 	○ 6月補正予算 第2回教育委員会会議で決定した。 ○ 9月補正予算 第6回教育委員会会議で決定した。 ○ 12月補正予算 第7回教育委員会会議で決定した。 ○ 3月補正及び平成21年度当初予算 第9回教育委員会会議で決定した。
	(13) 社会教育委員、奨学生選考委員、文化財保存調査委員及び図書館協議会委員を委嘱すること	実現度 ↓ 	○ 社会教育委員 第5回教育委員会会議で決定した。 ○ 図書館協議会委員 第2回教育委員会会議で決定した。
	(14) 校長、教員その他の教育関係職員の研修の一般方針を定めること	実現度 ↓ 	○ 平成20年度えびの市教育基本方針及び教育施策を決定した。
	(15) 学齢生徒及び学齢児童の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更する	実現度 ↓ 	○ 平成20年度中なかった。
	(16) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定による点検及び評価に関すること	実現度 ↓ 	○ 平成19年度の点検・評価を行い公表した。

大項目		中項目		小項目		点検・評価										
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	生涯学習	生涯学習推進体制の確立と学習環境の整備				実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ 市民の学習課題や学習ニーズに対応するため、関係機関との連携を図り、生涯学習に関する情報を提供した。 ○ 学習機会の拡充に努め、児童・生徒の「生きる力」を育むため、学校・家庭・地域社会が一体となった教育活動を進めた。 ○ 家庭・地域社会の教育力向上を図った。
				○												
		→ 重要度														
		(1)えびの市学校教育五つの挑戦	①ふるさと教育への挑戦	ア. 地域学習の推進 イ. 伝統芸能・伝統行事の継承活動の推進 ウ. 国際理解教育の推進		実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ 豊かな体験活動推進事業による上江小学校での伝統芸能(和太鼓踊)の継承活動を行った。また、一貫教育に伴う「えびの学」の一環として飯野小学校では麓区の和太鼓踊りの継承活動を行った。 ○ 飯野小、中で新設教科としての「英会話科」、「英語表現科」を進めるためALT1名を配置した。 ○ その他各学校で実施された。
					○											
	→ 重要度															
	②学力向上を図る指導への挑戦		ア. 基礎学力の充実 イ. 体験的な学習・問題解決的な学習の推進 ウ. 能力・適性を生かす教育の充実 エ. 特別支援教育の充実 オ. キャリア教育の推進 カ. へき地教育の充実		実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ 飯野小学校、中学校で新設教科として、「英会話科」、「英語表現科」、「セレクト国語、算数」、「えびの学」を開始した。 ○ 平成21年度から実施する小、中学校での一貫教育の準備(カリキュラム編成、教材、指導書、資料集等の準備)を行った。 又、一貫教育への理解を得るため保護者説明会を各校区ごとに実施した。 ○ 必要な学校に介護福祉士を配置した。 ○ その他各学校で実施された。	
			○													
	→ 重要度															
③心の教育への挑戦	ア. 読書教育の推進 イ. 体験学習・社会奉仕活動の推進 ウ. 人権同和教育の充実 エ. 道徳教育の充実 オ. 生徒指導の充実		実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ スクールアシスタントを配置した。 ○ その他各学校で実施された。			
		○														
→ 重要度																
④体育・健康教育への挑戦	ア. 体育・健康教育の推進 イ. 薬物乱用防止の教育の推進 ウ. 食育教育の推進 エ. 部活動の推進 オ. 安全教育の充実 カ. 学校給食の充実 キ. 規範意識(基本的な生活習慣)の高揚		実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ ジュニア大会出場者への補助を行った。 ○ 小学校体育連盟への運営補助を行った。 ○ その他各学校で実施された。			
		○														
→ 重要度																
⑤特色ある学校創設への挑戦	ア. 地域人材活用の推進 イ. 地域活動への支援 ウ. 家庭教育への支援と連携した活動 エ. 幼保・小・中・高連携の推進 オ. 学校評議員の活用		実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ 「えびの学」の一環として実施した稲作づくり体験、伝統文化継承活動等で多くの地域の方々の協力を得ることができた。 ○ その他各学校で実施された。			
		○														
→ 重要度																
(2)学校の説明責任と教師の資質向上		実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>							○	→ 重要度			○ えびの市学校評議員設置要綱を定め、全小中学校に3人～5人の評議員を委嘱した。 ○ 学校の経営状況の説明及び地域の方々の意見等を生かした学校づくりに努めた。			
		○														
→ 重要度																
(3)学校施設・設備の整備充実		実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>							○	→ 重要度			○ 真幸中学校危険校舎の改築を行った。 ○ 飯野小学校北校舎の屋根改修工事を行った。 ○ 小・中学校校舎・屋内運動場10棟の耐震診断を行い公表した。 ○ 中学校教育用コンピュータ更新、小中学校デジタル化のためのテレビ導入、AEDを設置を行った。			
		○														
→ 重要度																
社会教育	(1)生涯学習の振興と社会教育の推進	①生涯学習の推進と内容の充実	ア. 家庭教育の充実 イ. 青少年教育の充実 ウ. 成人教育の充実 エ. 高齢者教育の充実 オ. 出前講座の啓発推進		実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ 地域づくり、人づくりの原点は生涯学習と位置づけ啓発、推進を図ってきた。 ○ 「いつでも」「どこでも」「だれでも」気軽に楽しく学べる生涯学習を目標に、家庭教育、青少年教育、女性教育、高齢者教育、人権同和教育や生涯学習講座等を充実させた。 ○ 社会教育関係団体の指導者育成等様々な学習機会や情報の提供等を推進してきた。 ○ 出前講座については、公共機関等編を新たに設け講座の内容充実を図った。 ○ 学校支援地域本部事業については体制づくりのための実行委員会を設置し事業推進に努めた。	
				○												
		→ 重要度														
②公民館活動の充実	ア. 地区公民館と自治公民館の連携 イ. 「地域で子どもを育てる連絡会議」の充実 ウ. 施設の整備充実		実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ 地区公民館に社会教育指導員を配置し自治公民館との有機的連携を図った。 ○ 公民館活動奨励事業を推進した。 ○ 経営研修会等での自治公民館活動報告や研修テーマに沿った講演等を実施し公民館活動の充実を図った。 ○ 豊かな心を育む子どもの体験活動支援事業により地区公民館で地域の特色を生かした体験活動等を実施し、地域の活性化に寄与した。 ○ 施設の整備として飯野地区公民館改築に伴う、地質調査、設計等を行った。			
		○														
→ 重要度																
③社会教育関係団体の活動の充実			実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ それぞれの目的を持って活動している社会教育関係団体との連携を図りながら、自主的な活動を推進する団体として、支援、指導、育成を図った。			
		○														
→ 重要度																
④視聴覚教育の推進			実現度↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ 視聴覚教育情報の収集と活用、ライブラリーの利用促進を図った。			
		○														
→ 重要度																

大項目		中項目	小項目	点検・評価										
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	社会教育	(1)生涯学習の振興と社会教育の推進	⑤人権・同和教育の推進	実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>						○	→ 重要度			○ 人権問題講演会や社会教育関係団体の講座等での人権講座を開設した。 ○ 集会所事業での人権問題学習講座、識字学級、藍染教室を開設した。
				○										
		→ 重要度												
	①スポーツ活動の推進	実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			○ 3つの総合型地域スポーツクラブを設立し、市民のスポーツ参加率を高め、体力向上、健康増進に努めた。		
			○											
	→ 重要度													
	(2)生涯スポーツの推進	②体育施設の有効活用	実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			○ 加久藤地区体育館事務所建築等施設の補修、整備を行った。 ○ 体育施設の有効利用を図った。	
				○										
	→ 重要度													
	③各種団体の指導・育成	実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			○ 体育協会、スポーツ少年団等の育成に努め、各種大会を開催した。 ○ 県内外の大会で好成績を収めることができた。		
			○											
→ 重要度														
(3)文化の推進	①文化活動の振興	ア. 文化振興の促進 イ. 文化団体の育成 ウ. 文化施設の活用	実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			○ 潤いのある文化高揚のまちづくり、意欲ある人づくりの為に市民発表事業・太鼓フェスティバル等に取り組んだ。 ○ 市民の自主的な芸術文化活動の為に、芸術文化協会を中心に多種多様な事業に参加した。 ○ 施設設備の充実及び維持管理に努め、市民及び利用者の利便性を図った。	
			○											
→ 重要度														
②文化財の保護と活用	ア. 埋蔵文化財の発掘調査、保存と活用 イ. 歴史文化財や郷土芸能等の伝承と保護 ウ. ふるさと教育の推進	実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			○ 発掘調査を実施し、記録保存に努めた。今後、歴史資料として有効活用を図る。 ○ 各団体が文化祭で発表することで活性化し、市民にとって郷土芸能を鑑賞する貴重な機会となった。		
		○												
→ 重要度														
③資料館の充実	ア. 歴史民俗資料館の活用 イ. 歴史民俗資料の保存 ウ. 歴史民俗資料の調査研究 エ. 歴史民俗資料の公開、展示 オ. 歴史民俗資料館ボランティアの養成	実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			○ 歴史・民俗・自然に関する市民が親しめるような展示活動・講座を行った。 ○ 歴史・民俗・自然等いろいろな角度から展示活動を行っており、ボランティアを活用した展示・講演会等を実施した。		
		○												
→ 重要度														
図書館	(1)館内の内容充実		実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			○ 市民のニーズに応じた情報・資料を定期的に提供した。 ○ 学習講座を実施してサービス体系の充実を図った。 ○ 読書推進活動を積極的に推進し、多様な生涯学習の場の確立を図った。	
			○											
→ 重要度														
(2)館外サービスの充実		実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			○ 移動図書館を配備して14のステーションに配本した。 ○ 学校・保育園・幼稚園は移動図書館で配本した。		
		○												
→ 重要度														
学校給食センター	(1)安全で美味しい学校給食の提供		実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			学校給食は、栄養バランスのとれた美味しい給食献立の工夫・改善に、学校栄養職員が中心となって取り組み、地産地消については、えびの産米「ひのひかり」を使用するなど、可能な範囲において他の食材も使用するよう配慮している。なお、各学校との連携については、給食主任会等を通じて連携を図っている。	
			○											
→ 重要度														
(2)食に関する指導の充実		実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			食育に関する指導では、学校と学校栄養職員が連携を図り、児童生徒及び保護者に正しい食に関する知識と望ましい食習慣を身に付けるよう、授業・試食会等を通じ、「献立表」や「給食だより」等の資料を活用して食育活動の充実に取り組んでいる。		
		○												
→ 重要度														
(3)安全管理と衛生管理の徹底		実現度↓ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">→ 重要度</td></tr></table>			○				→ 重要度			学校給食センターの施設設備は古くなっているが、点検整備・補修等を行い、納入食材の検収・点検を徹底し、かつ、食材の衛生的な保管・管理を図り、調理過程の安全管理と衛生管理を徹底するとともに、給食の配缶・配送、保管・配膳時等の安全・衛生・温度管理に細心の注意を払い、安全・衛生管理の徹底に努めている。		
		○												
→ 重要度														

総 合 評 価

1. 教育委員会の活動及び管理事務については、全ての分野について基本方針や施策を示し、実態把握・点検・指導助言援助を適切に行い改善を図っている。
2. 学校教育については、教育改革も最重要課題である小・中・高及び小・中一貫教育の趣旨徹底を図り、積極的に推進した。学力向上等五つの挑戦については、なお一層の推進が必要である。
3. 社会教育については、生涯学習振興の視点を明確に示し、諸施策を推進した。市民の啓発等地域活動を高める取り組みは一層の努力を図る。
4. 図書館運営については、指定管理者制度への移行に向けて準備を強化した。学校給食については、地元産の食材を使用する等安全で美味しい給食の充実に努めた。